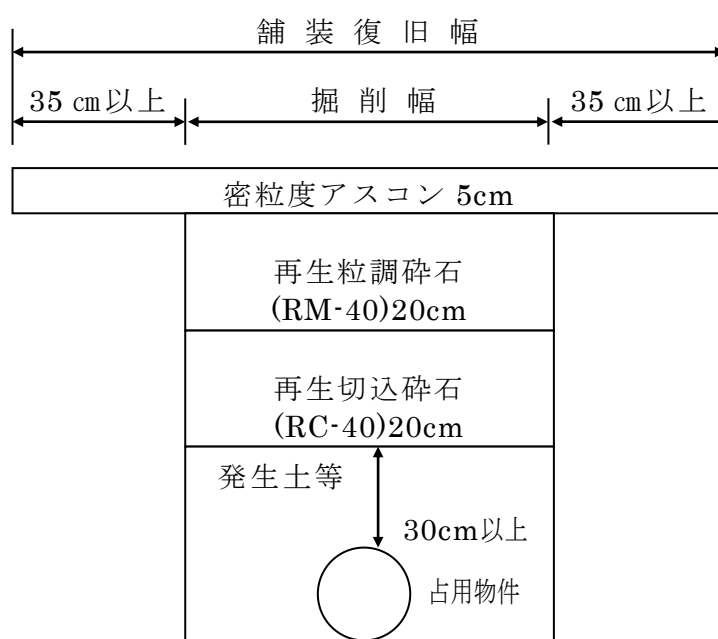


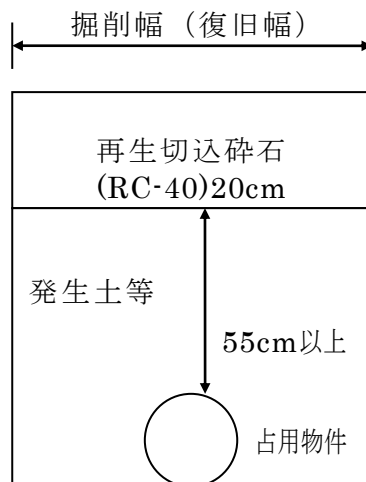
道路復旧方法について

占用工事等により道路を掘削する場合は、掘削部分を原則下記のとおり施行すること。
舗装道路は、掘削幅で即日仮復旧し、1カ月以上経過後、舗装復旧幅で本復旧をすること。
ただし、現況舗装道路の組成が下記を上回る場合（例：アスファルトの厚さが10cm）は現況舗装道路の組成で本復旧すること。

1. 舗装道路 下層20cm・上層20cm・表層5cm



2. 砂利道路 上層20cm



※・再生材が入手困難な場合はバージン材を使用可。

- ・申請現場の布設状況により、埋設管等の占用物件が規定の深さ（下層路盤より下）に設置できない場合の補強等について、その施工方法について別途町と協議すること。